令和　８　年度

第　１　回　　学校評価結果



平戸市立平戸中学校

1　実施概要

本校では、学校教育活動の質的向上を目的として、令和８年度第１回学校評価アンケートを実施した。同一の評価指標のもとで「生徒」「保護者」「教職員」の三者による多角的な評価を行っている。さらに、昨年度（令和７年度前期）の集計結果との比較検証を通じて、本校の教育活動の成果、今後の継続的課題及び対策を考察した。

（１）実施時期　　令和８年９月２日（水）～９月１６日（水）

（２）評価対象　　生徒、保護者、教職員

（３）評価方法　　フォームによる４段階評価（4:よくあてはまる、3:あてはまる、2:あまりあてはまらない、1:まったくあてはまらない、※:判断できない）による入力

（４）報告内容　　基本的生活習慣、学習指導、家庭連携、豊かな心、組織運営・満足度

2　全体総括

今年度のアンケート集計結果全体を見渡すと、生徒・保護者・教職員の三者の間で教育活動に対する捉え方の違いが浮かび上がっている。学校生活に対する「総合的な満足度」（項目 21）においては、生徒平均が 3.0（1 年 3.0、2 年 2.8、3 年 3.3）と高い肯定感を示しているのに対し、保護者平均は 2.6（1 年 2.6、2 年 2.7、3 年 2.6）となっており、生徒自身の充実感と保護者の求める改善期待との間に一定の評価ギャップが見られる。

生徒は、あいさつや時間行動などの生活習慣や協働学習、学校の雰囲気に対して強い肯定感（生徒平均 3.2～3.5）を自覚している。一方で、教職員は基本的生活習慣の定着（規範意識）に対して厳しめの評価（教員評価 2.0～2.6）をしており、指導上の強い課題感を有している。他方で、家庭との情報共有や安全・安心な校内環境の醸成（いじめ・差別防止等）においては、生徒・保護者・教職員の三者ともに 3.4～3.7 の極めて高い評価で一致しており、学校教育に対する安心感が窺える。

3 領域別評価分析及び考察

（１）全力平中（基本的生活習慣・学校生活）

「あいさつ」に関しては、生徒自己評価（1 年 3.4、2 年 3.2、3 年 3.6、平均 3.4）及び保護者評価（1 年 3.0、2 年 3.0、3 年 2.9、平均 3.0）ともに高い水準を維持しており、前年度（生徒 3.1～3.3、保護者 2.9～3.0）と比較しても着実な定着と好ましい習慣化が認められる。特に 3 年生生徒の意識（3.6）が際立っており、最高学年としての模範意識の表れと捉えられる。しかしながら、「時間を守る」（生徒 3.1～3.5 に対し、保護者 2.6～2.9、教師 2.0）や「身の回りの整理整頓」（生徒 3.1～3.5 に対し、保護者 2.3～2.6、教師 2.6）においては、生徒自身の主観的評価と教職員・保護者の客観的評価の間に顕著な視点の相違が存在する。教師評価の「時間を守る（2.0）」は前年度（2.8）からさらに低下しており、1 分前着席や提出物の期限遵守など、日常生活における規律の徹底が校内の最重要課題として浮き彫りになっている。

（２）学習指導・ICT 活用

授業における協働的な学びに関わる項目において、「人の意見を聞く」（生徒平均 3.3、保護者平均 2.9、教師 2.8）や「自分の意見を伝える」（生徒平均 2.8、保護者平均 2.5、教師 2.9）は前年度に引き続き良好な推移を示している。

一方で、「各教科学習内容の理解度」については、生徒評価（1 年 2.9、2 年 2.7、3 年 3.0、平均 2.8）及び保護者評価（1 年 2.5、2 年 2.4、3 年 2.6、平均 2.5）において低めの数値にとどまっている。教師自身の「理解させる授業工夫（3.2）」への意識は非常に高いものの、それが生徒・保護者の十分な理解実感に結びついていないギャップが存在する。特に 2 年生における理解実感の低下（2.4〜2.7）や家庭学習の定着（保護者 2.5）に配慮し、個別最適な学びの実践や家庭学習と連携した指導の再構築が求められる。

（３）家庭との連携・連絡

本領域は、全評価項目の中で生徒・保護者・教職員の三者から最も高い評価と信頼を得ている分野である。「安心安全メールやまなびポケット、ホームページの活用」においては、生徒平均 3.4、保護者平均 3.5（1 年 3.5、2 年 3.4、3 年 3.6）、教師 3.6 を記録し、前年度（保護者平均 3.4）同様に極めて高い有用性が実証されている。また、「必要な家庭連絡や相談対応」（生徒平均 3.4、保護者平均 3.1、教師 3.6）も高水準である。ただし、「学校からの配付物を家庭に渡す」点については、生徒自身は「できている（平均 3.2）」と捉えているものの、保護者平均は 2.8（1 年 2.7、2 年 2.8、3 年 2.8）、教師評価は 2.8 となっており、生徒を媒介とした紙媒体伝達の不確実性が窺える。今後はデジタル連絡手段のさらなる活用推進と併せ、配付物伝達の確実な指導を継続していく。

（４）豊かな心の育成

「いじめや差別をしない」（生徒平均 3.6、保護者平均 3.4）及び「人に優しく思いやりを持って接する」（生徒平均 3.5、保護者平均 3.3）は、生徒・保護者双方から極めて高い評価を得ており、温かい集団づくりと人権教育の成果が浸透している。生徒自身の意識の高さ（3 年生のいじめ防止肯定率は 3.7）は、安心して学校生活を送る基盤となっている。一方で、教師評価においては「いじめ差別を行わない（2.5）」や「ルール順守（2.1）」に厳しい数値がつけられており、些細なトラブルや言葉遣いの乱れに対しても未然防止の観点から厳格な注視を行っている姿勢が示されている。また、「自分の夢に向かって努力する」項目では、生徒（1 年 3.1、2 年 3.0、3 年 3.5）及び保護者（1 年 2.7、2 年 2.6、3 年 3.0）ともに 3 年生で顕著な数値の上昇が見られ、キャリア教育と進路指導の実効性が確認された。「平戸中学校への誇り」は学年進行に伴い上昇（生徒：1 年 2.9→2 年 3.0→3 年 3.2）しているものの、さらなる魅力ある学校づくりが求められる。

（５）教職員の組織運営及び勤務意識

今年度、追加設定された教職員の自己評価・組織運営項目においては、「学校経営方針の意識（3.5）」及び「教職員間の協働による学校運営（3.6）」が非常に高い数値を示した。前年度の組織評価（3.3～3.4）と比較しても、校長の方針のもとでチーム平戸として一丸となって教育活動に取り組む組織風土が極めて良好に構築されている。さらに、「日々の業務への前向きさ（3.2）」及び「仕事の役立ち実感（3.1）」も肯定的な評価であり、教員の高い使命感とモチベーションが維持されている。一方で、業務負担の偏りやメンタルヘルスの保持に留意しつつ、この強固な教職員の協働体制を維持・発展させていくことが学校経営上の重要ポイントと考えている。

4　今後の学校改善に向けた重点取組

（１）基本的生活習慣と規律意識の再徹底

「時間行動」及び「整理整頓」について、生徒の「できている感覚」と学校・家庭の求める基準とのギャップを埋めるため、生徒会と連携した活動の実施や、家庭との情報共有を推進する。また、1 分前着席や提出物、身の回りの整理整頓など、具体的な行動目標を共有し、学級・学年を中心に継続的な声掛けと振り返りを行うことで、望ましい行動の習慣化を図る。

（２）授業改善

教科理解度の向上に向け、教員側の「授業の工夫」が生徒自身の「分かった・できた」という実感に結びつくよう、校内研修を充実させ、授業改善を推進する。特に、生徒の理解状況を授業中の見取りや振り返り等から把握し、つまずきに応じた支援や学習課題の工夫を行うとともに、学年・教科間で実践を共有することで、個々の生徒の学びを支える授業づくりを進める。

令和８年度　第１回学校評価アンケート【生徒用】

項目	番号	評価内容 右の評価欄の当てはまる数字の欄に「○」を付けてください⇒	1年生		2年生		3年生	
			評価平均	項目平均	評価平均	項目平均	評価平均	項目平均
全力平中	1	あいさつは、しっかりと行っている。	3.4	3.2	3.2	3.2	3.6	3.5
	2	学校生活の場面でしっかりと返事ができている。	3.2		3.0		3.4	
	3	時間を守って生活している。	3.1		3.2		3.5	
	4	身の回りの物を整理整頓している。	3.1		3.2		3.5	
	5	掃除を熱心に行っている。	3.2		3.1		3.4	
学習のこと	6	各教科学習内容を理解している。	2.9	3.1	2.7	3.0	3.0	3.3
	7	Chromebook等ICTを利用した授業に積極的に取り組んでいる。	3.2		3.2		3.5	
	8	授業で自分の意見を伝えている。	2.8		2.6		3.0	
	9	授業で他の人の意見を聞くことができる。	3.4		3.3		3.6	
	10	家庭学習を毎日行っている。	2.9		3.1		3.5	
家庭のこと	11	学校からの配付物をきちんと渡している。	3.3	3.2	3.2	3.2	3.4	3.5
	12	家族は学校行事やPTA活動等によく参加している。	3.0		3.1		3.4	
	13	先生は、必要に応じて家庭に連絡を取っている。	3.2		3.2		3.6	
	14	家で学校の話をよくしている。	3.3		3.0		3.3	
	15	安心安全メールやまなびポケット、ホームページは役に立っている。	3.3		3.2		3.7	
豊かな心	16	いじめや差別をしていない。	3.7	3.3	3.5	3.2	3.7	3.6
	17	人には優しく思いやりをもって接している。	3.5		3.4		3.6	
	18	自分の夢に向かって努力している。	3.1		3.0		3.5	
	19	平戸中学校に誇りを持っている。	2.9		3.0		3.2	
	20	学校のルールをきちんと守っている。	3.3		3.3		3.6	
	21	平戸中学校の学校生活に、総合的に満足している。	3.0	3.0	2.8	2.8	3.3	3.3

令和８年度　第１回学校評価アンケート【保護者用】

項目	番号	評価内容 右の評価欄の当てはまる数字の欄に「〇」を付けてください⇒	1年保護者		2年保護者		3年保護者	
			評価平均	項目平均	評価平均	項目平均	評価平均	項目平均
全力平中	1	お子様は、あいさつがしっかりとできている。	3.0	2.8	3.0	2.7	2.9	2.8
	2	お子様は、いろいろな場面でしっかりと返事ができている。	2.9		2.8		2.9	
	3	お子様は、時間を守って生活している。	2.6		2.7		2.9	
	4	お子様は、身の回りの物を整理整頓している。	2.4		2.3		2.6	
	5	お子様は、家の手伝いをしっかりと行っている。	2.9		2.5		2.9	
学習のこと	6	お子様は、各教科学習内容を理解している。	2.5	2.7	2.4	2.6	2.6	2.8
	7	お子様は、Chromebook等ICTを利用した授業に積極的に取り組んでいる。	2.8		2.6		2.9	
	8	お子様は、授業で自分の意見を伝えている。	2.5		2.4		2.6	
	9	お子様は、授業で人の意見を聞くことができている。	2.9		2.9		3.0	
	10	お子様は、家庭学習を毎日行っている。	2.7		2.5		2.8	
家庭のこと	11	お子様は、学校からの配付物をきちんと渡している。	2.7	3.0	2.8	3.1	2.8	3.1
	12	学校行事やPTA活動等によく参加している。	2.8		3.0		3.0	
	13	先生は、必要に応じて家庭に連絡を取っている。	3.2		3.1		3.1	
	14	お子様は、家で学校の話をよくしている。	3.0		2.9		2.8	
	15	安心安全メールやまなびポケット、ホームページは役に立っている。	3.5		3.4		3.6	
豊かな心	16	お子様は、いじめや差別をしていない。	3.4	3.0	3.5	3.0	3.4	3.1
	17	お子様は、人には優しく思いやりをもって接している。	3.3		3.4		3.3	
	18	お子様は、自分の夢に向かって努力している。	2.7		2.6		3.0	
	19	お子様は、平戸中学校に誇りを持っている。	2.4		2.5		2.5	
	20	お子様は、学校のルールをきちんと守っている。	3.1		2.9		3.0	
	21	平戸中学校の教育活動に、総合的に満足している。	2.6	2.6	2.7	2.7	2.6	2.6

令和８年度　第１回学校評価アンケート【教師用】

項目	番号	評価内容 右の評価欄の当てはまる数字の欄に「○」を付けてください⇒	教師	
			評価平均	項目平均
全力平中	1	生徒は、あいさつがしっかりとできている。	2.5	2.4
	2	生徒は、いろいろな場面でしっかりと返事ができている。	2.4	
	3	生徒は、時間を守って生活している。	2.0	
	4	生徒は、身の回りの物を整理整頓している。	2.6	
	5	生徒は、掃除をしっかりと行っている。	2.5	
学習のこと	6	各教科学習内容を理解させるよう工夫している。	3.2	2.8
	7	Chromebook等ICTを利用した授業に積極的に取り組んでいる。	2.6	
	8	生徒が自分の意見を伝える授業環境を整えている。	2.9	
	9	生徒が、人の意見を聞くことができる授業環境を整えている。	2.8	
	10	家庭学習や適切な課題を与えている。	2.6	
家庭のこと	11	学級だよりや保護者への文書を適宜発行している。	2.8	3.4
	12	学校行事やPTA等の行事には意欲的に取り組んでいる。	3.6	
	13	必要なことを家庭に連絡を入れたり、相談に応じたりしている。	3.6	
	14	生徒は、学校で家庭の話を教職員にしている。	3.1	
	15	安心安全メールやまなびポケット、ホームページは役に立っている。	3.6	
豊かな心	16	生徒は、いじめや差別をしていない。	2.5	2.5
	17	生徒は、人には優しく思いやりをもって接している。	2.6	
	18	生徒は、自分の夢に向かって努力している。	2.6	
	19	生徒は、平戸中学校に誇りを持っている。	2.7	
	20	生徒は、学校のルールをきちんと守っている。	2.1	
その他	21	学校経営方針を意識して職務にあたっている。	3.5	3.3
	22	協働して学校運営にあたっている。	3.6	
	23	自分の仕事が、組織や生徒の役に立っていると実感している。	3.1	
	24	日々の業務に前向きに取り組めている。	3.2	